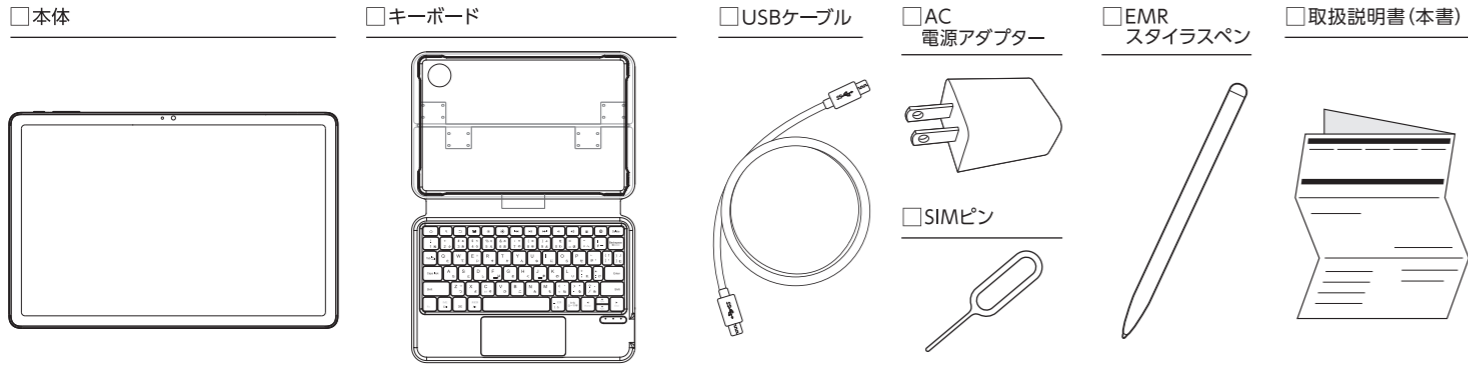
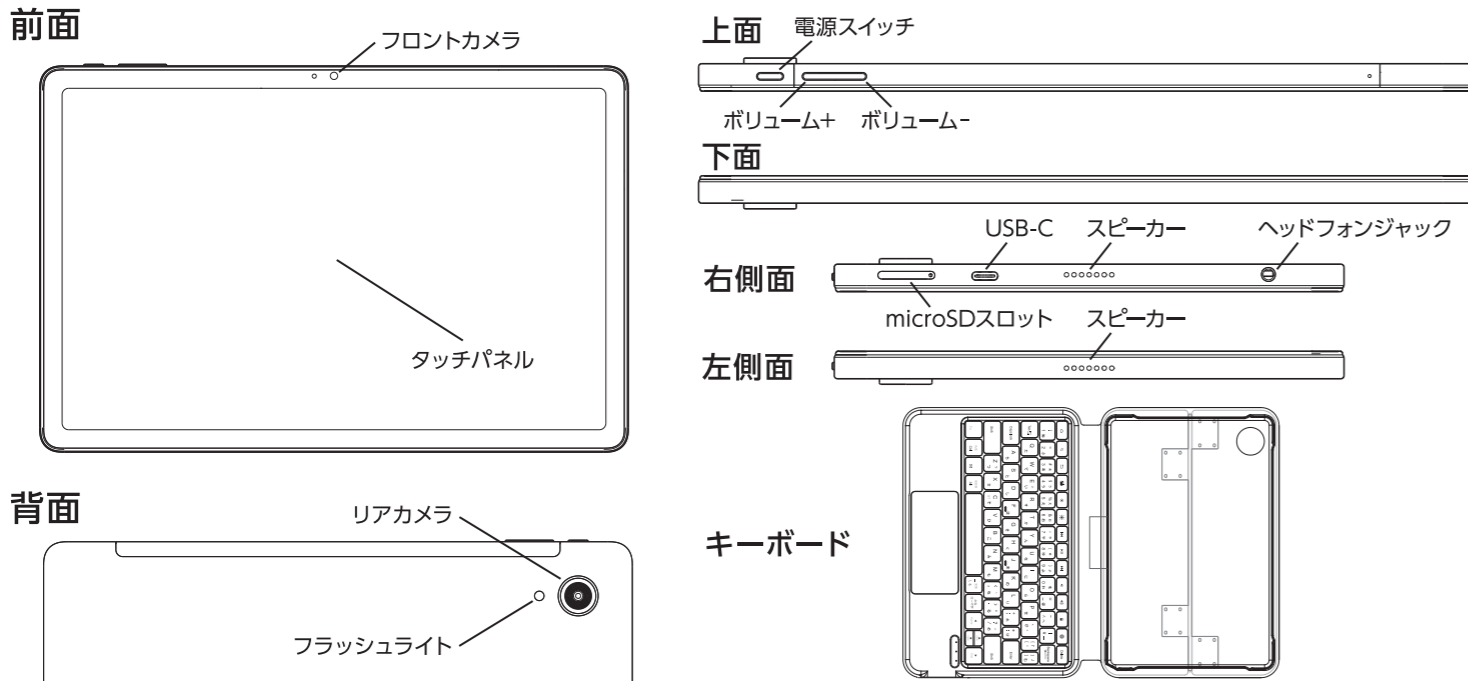


AT-17 ユーザーマニュアル

1. 梱包品内容 (最初に梱包品がそろっていることをご確認ください。) ※イラストと実際の形状は、変更になったり、若干異なる場合があります



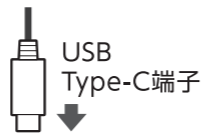
2. 各部名称・外部機器との接続



外部接続する

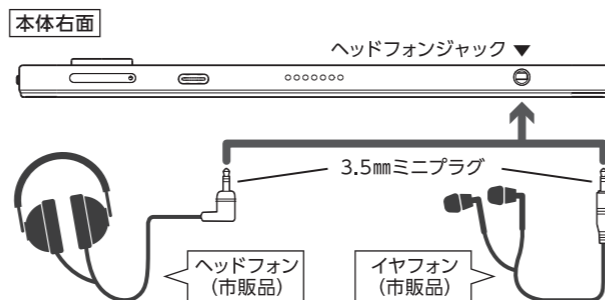
【USBポートを使う】

本体のUSBポートと外部機器とをUSBケーブルで接続します。



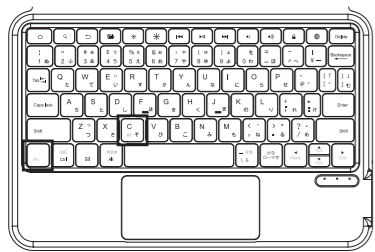
ヘッドフォン出力端子に接続する

本体のヘッドフォン出力端子に、お手持ちのヘッドフォンやイヤフォンを接続して音声を聴くことができます。
※接続する際は、事前に音量を下げてから接続を行ってください。



Bluetoothキーボード接続するとき

- BT キーボードのスイッチをオンにします。(電源スイッチは右側にあります)
- FN+C を押し、BT ペ어링 モードをオンにします。(PAIR インジケータが点滅するのを確認してください)
- タブレットPCの設定でBTデバイスの「AT-17_PSA2KB」を見つけて接続します。
※正常に接続されると、タブレットはこのキーボードを接続し続けます。
※接続する際は、充電があるか確認を行ってください。



3. 基本操作 (EMRスタイラスペンと指のタッチジェスチャーの用語と機能について説明します。)

EMRスタイラスペン

付属のEMRスタイラスペンで指と同じタッチジェスチャーができます。

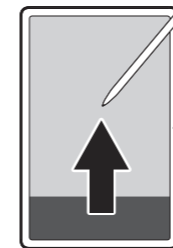


EMRスタイラスペンは、マウスのように画面上のアイコンを選択したり、ボタンをタップして確定するなどの操作ができます。また、アプリによって画面に文字を書いたり、絵を描いたりすることができます。

※ペン先をディスプレイに長時間押し続けしないでください。
※あまりペン先に圧力(最大で500g)をかけないでください。

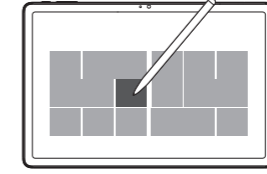
ロック画面とサインイン

本体をしばらく使わないと、画面が消えてロックされます。

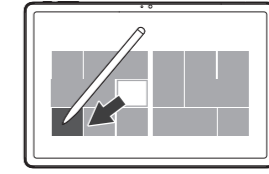


画面を表示させるには、

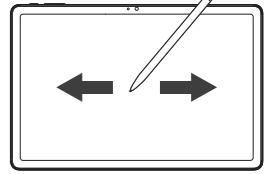
- 電源ボタンを押して離します。
- ロック画面を上から下にスワイプします。
- パスワードが必要な場合は入力して、サインインします。



アプリを開く、選択する
アイテムを1回タップします。タップしたアイテムが開くか、選択されます。



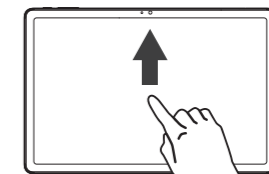
アイテムを移動する
希望の位置にアイテムをドラッグ(押しながら移動)します。
※アプリが表示されている場合は指でスワイプしてください。



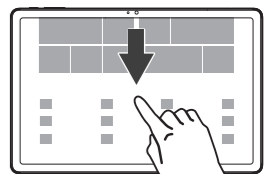
画面のスクロール
スワイプ(スライド)します。
※アプリが表示されている場合は指でスワイプしてください。



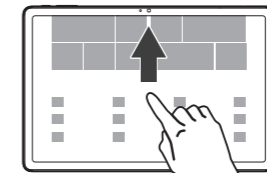
画面全体を撮影する(スクリーンショット)
電源ボタンとマイナス音量ボタンを同時に押してください。



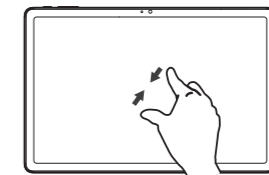
アプリを閉じる
画面下から上に向かってスワイプします。



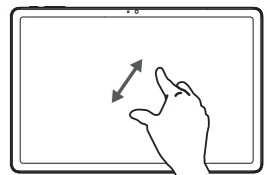
クイック設定パネル表示
スタート画面の上側から下にスワイプします。



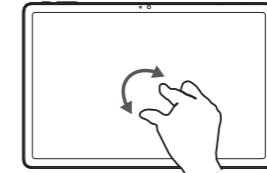
すべてのアプリを表示する
スタート画面の中央から上にスワイプします。



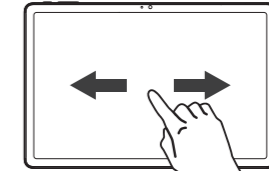
ズームアウト
2本の指を近づけて、縮小します。



ズームイン
2本の指を離して、拡大します。



回転させる
2本以上の指を置いて回転させます。
※アプリによっては、回転がサポートされていない場合があります。



アプリを切り替え
画面下から上に向かってスワイプし、そのまま指を止めて長押しして離します。左右にスワイプすることでアプリを切り替えることができます。

4. 使用方法

電源のオン、オフ、スリープ、および再起動

電源状態に関する操作を説明します。



【電源オン】

電源ボタンを押して離します。
※何も起こらない場合は、充電が必要な可能性があります。電源アダプターを接続してもう一度電源ボタンを押します。

【スリープ】

電源ボタンを押して離します。

【スリープの解除】

電源ボタンを押して離します。
※ロック画面が表示されたら下端から上にスワイプします。
※パスワードの入力を求められますので、サインインしてください。

【ロック画面に戻る】

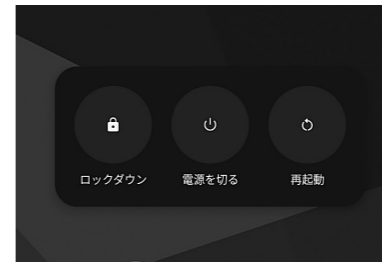
電源ボタンを3秒押し、「ロックダウン」を選択します。

【シャットダウン(電源オフ)】

電源ボタンを3秒押し、「電源を切る」を選択します。

【再起動】

電源ボタンを3秒押し、「再起動」を選択します。



充電

AC電源アダプターのプラグを電源コンセントに差し込み、USBケーブルの大きい端子を差し込みます。片方を本体のtype-Cに接続します。

- ※充電終了後に再び充電を行う際は、過充電しないよう時間を置いてから再充電を行ってください。
- ※充電は必ず付属のAC/DC電源アダプターをご使用ください。
- ※充電中の本体の使用はバッテリーの発熱や寿命を縮める要因になる場合があります。
- ※長期使用しない場合にAC電源アダプターを接続した状態にしておくと、バッテリーの劣化や不具合につながります。



【キーボード充電】

type-CのUSBケーブルをキーボードの充電ポートに接続します。充電中は「CHRG」が赤く点灯します。緑色に点灯したら充電完了です。



【バッテリー残量を確認する】

上側から下にスライドして、右上に表示される画面内より確認出来ます。設定により常時表示させることも可能です。

バッテリーアイコンで残量が少なくなった場合は、再充電を行ってください。



ネットワーク接続

本製品に内蔵されているWi-Fiを使ってネットワーク接続ができます。

① **クイック設定パネルを開いて、インターネットアイコンをタップします。**

② **Wi-Fiをオンにして、接続したいネットワークをタップします。**

③ **「接続」をタップします。表示されたら「ネットワークセキュリティ(パスワード)」を入力して、「次へ」をタップします。**

※WPS、AOSSなどの機能がついた無線LANルーターの場合、無線LANルーター側の操作で簡単に接続できる場合がございます。詳しくはお使いのルーターメーカーへお問い合わせください。



5.トラブルシューティング（故障かなと思ったら、アフターサービスをご依頼になる前に、以下の点をお調べください。）

電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">AC電源アダプターはしっかり接続されていますか？差し込みを確認してください。 電池残量が無くなった可能性があります。充電をしてから再度電源をオンしてみてください。 電源ボタンを5秒押し続けてください。
起動に時間がかかる	<ul style="list-style-type: none">初めて起動する場合や、電源オフの状態から起動するときは、起動に時間がかかる場合があります。
画面がすぐ消える/暗くなる	<ul style="list-style-type: none">電池の消費を抑えるため、一定の時間が経つと自動的に画面がオフ(スリープ)になります。 画面がオフ(スリープ)になるまでの時間を変更したいときは、「設定」→「ディスプレイ」→「画面自動消灯」で時間を確認してください。 画面がオフ(スリープ)になるまでの時間を長く設定すると、バッテリーの消費が早くなります。
動作が遅くなった/動作が不安定になった	<ul style="list-style-type: none">周辺が高温、低温の場所でお使いの場合、動作が遅くなる場合があります。 本製品の動作が遅くなったり、不安定になった場合は、一度電源をオフにしてから、再度電源をオンにすると改善する場合があります。 動作が不安定な場合、本製品のデータ保存領域がいっぱいになっている可能性があります。不要なアプリをアンインストールしてください。
本体の向きを変えても画面が回転しない	<ul style="list-style-type: none">画面の向きを変更する場合は以下の方法をお試しください。「設定」→「ディスプレイ」→「画面の自動回転」をタップしてスイッチをオンにしてください。 お使いのアプリによっては、画面の回転に対応していない場合もあります。故障ではありません。

6.仕様

サイズ	257×168.55×8.6mm
重さ	536g ※本体のみ
CPU	MTK8786, Helio G80, 2×A75 2.0GHz+6×A55 1.8GHz
GPU	Mali G52 MC2 950MHz
メモリ	4GB LPDDR
ストレージ	64GB eMMC
ディスプレイ	10.95inch
画面解像度	1PS 1920×1200 INCELL
ペン	10タッチ静電容量式、フルラミネート、AF+AG screen
カメラ	EMR方式電子ペン
カメラ	Front 5MP FF, Rear 13MP AF
バッテリー	8000mAh/3.7V
Wi-Fi	2.4G+5G 802.11 b/g/n/ac
Bluetooth	Bluetooth 5.0
スピーカー	2× Box Speakers
マイク	1× Mic
アダプター	TYPE-C charger support 20W (9V/2A) PD fast charge
USB	1× TYPE-C (support Data, for charging, OTG)
イヤホンジャック	1× 3.5mm Earphone Jack
カードスロット	1× microSD
センサー	照度センサー、重力センサー、磁気センサー
OS	Android 16 (support GMS)

7.安全上のご注意（ご使用になる前に必ずお読みください。）

次の警告表示は、注意事項を守っていただけない場合におこりうる事故の程度を表しています。

障害や事故の発生を防止する禁止事項は、次のマークで表しています。

指示する行為を強制することを表します。

行為の禁止を表します。

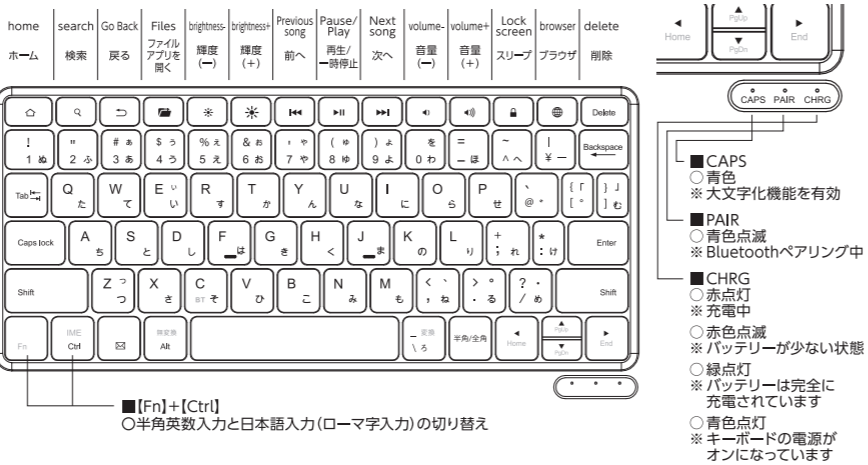
特定場所に触れることで障害を負う可能性を示します。

外部の火気によって製品が発火する可能性を示します。

分解することで感電などの障害を負う可能性を示します。

電源コードのプラグを抜くように指示するものです。

キーボードの機能説明



タッチパネルが意図したように動作しない	<ul style="list-style-type: none">タッチパネルの正しい使いかたを確認してください。(「3.基本操作」を参照) タッチパネルにタッチしている時間、位置、操作する早さなど、いろいろ試してみてください。 タッチパネルが動作しない場合、一度電源をオフにしてから、再度電源を入れてください。
日付、時計がリセットされている	<ul style="list-style-type: none">内蔵充電電池が極端に消耗すると、日付、時計がリセットされることがあります。内蔵充電電池を充電し、「設定」→「システム」→「日付と時刻」から日付、時計を再度設定してください。
ファイルの再生が始まらない	<ul style="list-style-type: none">本製品では再生できない種類のメディア、ファイルの可能性があります。種類を確認してください。
音声が出ない	<ul style="list-style-type: none">音量を確認してください。ミュート(消音)になっている場合は解除してください。 対応していない動画を再生した場合、映像のみ表示されて音声がでない場合があります。
選択した言語で表示されないアプリがある	<ul style="list-style-type: none">アプリによっては、言語設定で選択された言語に対応しておらず、異なる言語で表示される場合があります。
Wi-Fiネットワークに接続できない	<ul style="list-style-type: none">Wi-Fiがオフの場合はクイック設定パネルのネットワークからWi-Fiをタップして「オン」にします。 通信機器間に電波をさええる障害物がないか、距離が離れすぎているか確認してください。 Wi-Fi6 (ax)には接続できません。

■すべてのデータは当社測定条件によります。都合により記載内容を予告なしに変更することがあります。
※ファイルの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態等によっては、操作・再生など行えない場合があります。
※本製品でネットワーク機能を使用する場合、別途インターネット回線契約が必要です。
※駅など通信状況が芳しくない場所では通信が切れる恐れがございます。
○本製品のWi-Fi機能、Bluetooth®機能に関するセキュリティ対策が充分でないことに起因する情報の漏えいや、操作の不具合などの損害に対する責任を当社は負いかねます。
※通信機器間の障害物や電波状態により変化します。
※Bluetoothは米国内におけるBluetooth SIG Inc.の登録商標または商標です。
※コンテンツによってはダウンロードできないものがあります。
※メディアの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態等によっては、操作・再生など行えない場合があります。
※その他、記載の会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

■液晶画面について
以降の内容は、液晶画面の特性によるもので、故障ではありません。
○一部に常時点灯、または常時点灯しない画素が存在する場合があります。
○明るさにむらが生じる場合があります。
○太陽光、ライトなどが当たると画面が見えにくくなります。

修理をご依頼の際は

アフターサービスについてご不明な場合は、ヘルプデスクまでお問い合わせください。


・お問い合わせいただく前に、本取扱説明書の[5.トラブルシューティング]をよくお読みください。
・取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合はヘルプデスク ※別紙までお問い合わせください。

異常や故障したとき
下記の状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。下記の問題が発生した場合は、AC電源アダプターやUSBケーブルを取り外した後、ヘルプデスクにご連絡ください。

警告



- 煙や異臭がする場合は、すぐにAC電源アダプター、もしくはUSBケーブルの接続を解除してください。
- 内部に水や異物が入ってしまった場合は、すぐにAC電源アダプター、もしくはUSBケーブルの接続を解除してください。
- 本体を落としたり、破損した場合は、すぐにAC電源アダプター、もしくはUSBケーブルの接続を解除してください。




- コードが傷んだり、AC電源アダプターが異常に熱くなった場合は、すぐに本体の電源をオフにし、接続を解除してください。

ご使用になるとき

警告


- 本体内部に水が入ったり、濡れたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海洋、水辺での使用は特に注意ください。
- 風呂場、シャワー室等では使用しないでください。感電や回路のショートなどによる火災や故障の原因となります。



- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。
- 上に物を置かないでください。金属類や、花瓶、コップ、化粧品などの液体が入った場合、火災や感電の原因となります。重い物などが置かれて落下した場合、ケガの原因となります。



- 本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触した場合、火災や感電などの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

注意


- 静電気の発生しやすい場所で使用する場合は十分注意してください。本製品の故障や感電、火災が発生するおそれがあります。静電気防止マットなどを使用して静電気の発生を防ぐ措置をとるか、静電気の発生しやすい場所への設置を避けてください。




- 修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となります。点検や調整、修理はヘルプデスクにご依頼ください。




- 音が鳴りだしたら、本製品には一切触れないでください。感電の原因となります。


ディスプレイについて

警告


- ディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液晶が目や口に入った場合には、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で洗い流してください。
- タッチパネルの表面を強く押しつたり、爪やボールペン、ピンなど先のとがったもので操作しないでください。タッチパネルが破損する原因となります。


注意


- ディスプレイの表面にある、強化ガラスパネルを無理にはがしたり傷つけたりしないでください。ディスプレイが破損したときに鋭が飛散し、けがの原因となることがあります。
- 爪先でタッチパネル操作をしないでください。爪が割れたり、突き指など、けがの原因となることがあります。


注意


- 健康のために、以下のことを守ってください。体調に悪影響を及ぼす原因となることがあります。
 - ・連続して使用する場合は、1時間ごとに10分～15分の休憩を取り、目を休めてください。
 - ・新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。(操作場所の明るさの目安:500ルクス)
 - ・画面からある程度の距離をとって使用してください。
 - ・明暗の差の大きい所では使用しないでください。
 - ・日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。
 - ・本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受けてください。
 - ・おしいになる方によっては、ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。このような経緯のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診断を受けてください。

USBケーブルについて




- USBケーブルは誤った使い方をしないでください。以下は火災や感電の原因となります。
 - ・ケーブルを傷つけたり、加工したり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。
 - ・ケーブルを結んだり、束ねたりしないでください。
 - ・ケーブルの上に重い物をのせないでください。
- USBケーブルを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。
- USBケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。

注意


- 端子に付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。火災や感電の原因となります。
- お手入れのときや長期間使用しないときは、USBケーブルを抜いてください。火災や感電の原因となります。
- 端子がうまく差し込めないときは、端子の形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと故障や破損の原因となります。
- USBケーブルは、パソコンのUSB端子に直接接続してださい。市販のUSBハブなどを使って接続すると、正しく動作しない原因となります。
- USBケーブルを接続して本機をご利用になる場合は、端子部に負荷をかけないように注意してください。

保管されるとき

警告


- 温度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所やストーブのそばなどに置くと、火災などの原因となります。また、部品の劣化や破損の原因となります。
- 高温多湿の環境や、油煙、ホコリの多い場所に置かないでください。本製品の故障や、感電や火災の発生するおそれがあります。
- 換気の悪い場所に置かないでください。熱がこもり、本製品の劣化や故障、火災の発生するおそれがあります。
- ・押し入れや箱の中など、風通しの悪い場所に入れたままにしないでください。
- ・テールボックスやカーテンなどを掛けたりしないでください。
- ・しゅうたんやふとんの上に置かないでください。

8.使用上のご注意（ご使用になる前に必ずお読みください。）

電波法に基づく適合証明について

○本製品は、電波法に基づき小電力データ通信システムの無線設備として技術基準適合証明を受けています。したがって本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
○本製品に内蔵の無線LANモジュールを分解、改造したりしないでください。法律により罰せられることがあります。
○技術基準適合証明は、本製品背面のシールの記載でご確認ください。

電波干渉に関するご注意

○本製品の使用する周波数帯では電子レンジ等の産業、科学、医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。
○本製品の使用前には、近くに上記に該当する「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
○万が一、本製品と上記に該当する他の無線局との間に電波干渉が発生した場合などは、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または本製品の使用を停止してください。

電波障害に関するご注意


○本製品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビに近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
○正しく取り扱っても、電波の状況によりラジオ、テレビの受信に影響を及ぼすことがあります。そのような場合は、以下にご注意ください。

- ・本製品をラジオ、テレビから十分に離してください。
- ・使用するケーブルは付属のものを使用してください。


お手入れに関して

○本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
○汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で拭き取ってください。ベンジンやシンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
○化学うすきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。


充電池について

注意


- 本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。内蔵充電電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因となります。
- 充電を行う際は、必ず本製品付属のAC電源アダプターを使用するか、USBケーブルでパソコンと接続して充電してください。それ以外の方法や、別のAC電源アダプターなどをご使用になると、内蔵充電電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因になります。




- 本製品を車の空調吹き出し口などの温度、湿度が特に高い場所、直射日光があたる場所には放置しないでください。特に夏の間には非常に高温になる場合がありますのでご注意ください。充電池の液漏れ、発熱、破裂、感電、故障の原因となります。また本体の変形や故障の原因にもなります。
- 充電池が液漏れしたり、変色、変形その他の異常があった場合は、直ちに使用を中止してください。




- 充電池の充電が所定充電時間を超えても完了しない場合は、充電を中止してください。本製品を乱暴に扱ったり、強い衝撃を与えないでください。以上は、充電池の液漏れ・発熱・発火・破裂の原因となり、大けがや火災の原因になります。
- 充電池から漏れた液体が皮膚や服についた場合は、すぐに水で洗浄してください。万一、液体が目に入ってしまった場合には、すぐに大量の水で洗浄し、直ちに医師に相談してください。
- 万一、製品が異常に熱くなる、異臭や煙りが出た場合や、機器の内部に異物や水などが入ってしまった場合は、直ちに使用を中止してください。使用を中止しないと、火災や感電の原因となります。使用中止後、ヘルプデスクにお問い合わせください。
- 湿気、ほこり、振動の多い場所や、テレビ、ラジオの近くでは充電を行わないでください。故障の原因となります。

AC電源アダプターについて




- AC電源アダプターは誤った使い方をしないでください。以下は火災や感電の原因となります。
 - ・コードを傷つけたり、加工したり、引っ張ったり、無理に曲げたり、充電端子を変形させたなど強い衝撃を与えないでください。
 - ・AC電源アダプターにコードを巻きついたり、結んだり、束ねたりしないでください。
 - ・コードの上に重い物をのせないでください。
 - 使用中や充電中に雷が鳴り出したら、AC電源アダプターに触れないでください。火災や感電の原因となります。
 - コンセントにながれた状態で端子をショートさせないでください。火災や感電の原因となります。
 - コンセントにAC電源アダプターを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。
 - 電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがあるときは使用しないでください。火災や感電の原因となります。
 - AC電源アダプターをコンセントから抜くときは、コードを無理に引っ張らないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因となります。
 - お手入れのときや長期間使用しないときは、AC電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。
 - 水などの液体が入った場合は、直ちにAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。
 - タコ足配線をしてしないでください。タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。
 - 充電は、適正な周囲温度(0℃～40℃)の場所で行ってください。


注意


- AC電源アダプターは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターをコンセントから抜く前に、必ず本体の電源をオフにしてください。
- 電源プラグに付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。そのままにしておく、火災・感電の原因となります。
- 電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、ほこりが付着して火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターを接続して本機をご利用になる場合は、端子部に負荷をかけないように注意してください。
- 本電源アダプターは、本製品専用です。付属のアダプター以外の電源は使用しないでください。


本体の取り扱いについて




- 自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。



- 心臓の弱い方は、音量の設定に注意してください。心臓に悪影響を及ぼす原因となります。
- 本体を金属などでこすったり引っかかりたりしないでください。傷つくことがあり故障の原因となります。



- 皮膚に異状が生じた場合は直ちに使用をやめ、医師の診断を受けてください。体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などの症状となる場合があります。
- 本製品を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなる場合がありますので注意してください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。
- 本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用しないでください。ケガや故障の原因となります。
- 本製品に衝撃を与えないでください。故障の原因となるおそれがあります。
- 本製品を無理な体勢で取り扱うと、落下して故障するおそれがあるほか、ケガなどの原因となるおそれがあります。



- 他の電気機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどの機器がある場合、雑音が入ることがあります。
- その場合は下記のように対処してください。
 - ・テレビやラジオ機器などのアンテナの向きを変えてください。
 - 本製品をお手入れする場合には接続しているものを全て取り外し、電源をオフしてから行ってください。
 - 梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息したり、けがの原因となることがあります。



- 引っ越しなどで速くへ運ぶ場合は、傷がつかないように本製品の外装箱などをご使用ください。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 長時間ご使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- 普段使用しない時は、必ず電源をオフにしてください。
- 長時間使用しない場合は、機能に支障をきたす場合がありますので、時々電源をオンにして使用してください。